

競技審判上の注意

1. 本大会は、平成 25 年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規定・公認審判員規定に基づいて行います。
2. 選手登録の変更は大会受付までとし、受付締切後の変更は認めません。
3. 主審は主管にて行います。線審・得点表示については原則相互審判とします。
4. オーダ用紙は試合開始の 30 分前までにチーム代表者が本部まで提出してください。尚、開会式直後のオーダ用紙は参加受付時に提出してください。
参加受付は 9 時 15 分までとします。
5. 試合の進行は、タイムテーブル通り、コート固定としますが、試合の進行上、コート、及び試合開始時間を変更することがあります。また、対戦を平行して行う場合もありますので、本部のコール・指示に注意してください。
6. 今回、選手の集合場所は設けません。アナウンスコールがありましたら、指定コートに集合してください。コール（選手集合）後 10 分経過しても選手が揃わない場合は棄権とします。また、集合時点でオーダ用紙に記載の選手が全員確認できなかった場合、そのチームは棄権とみなします。（主審が確認します。）
7. 試合が連続して行われる場合、原則として前の試合終了 10 分後に集合・試合開始とします。
8. 試合前の練習は、対戦前に両チーム同時に各種目別に 2 分間練習とします。
※主審の計測指示に従ってください。
9. リーグ戦は勝敗決定後も全対戦行います。尚、勝敗決定後の選手変更は認めません。
順位決定トーナメント戦では勝敗決定後の対戦を打ち切りとします。
10. 棄権の場合は、フルカウント（0-21、0-21）での負けとなりますが、ゲーム途中での棄権の場合はそれまでの得点は有効となります。
11. 試合中の水分補給は主審の判断で認める場合もあります。容器はキャップのついたペットボトル類とし、倒れてもこぼれないようにして指定のカゴの中において下さい。
ベンチ待機中の選手においては、タオルの上やバッグの中に入れる等、床に直接置かないようご配慮下さい。（監督・コーチ・控え選手も同様）
12. 競技に際しての着衣は競技規則通りとします。尚、怪我等の身体上の事由がありタオル・帽子・手袋等規定外のを身に着ける場合は事前に申告し主審を通じレフリーの許可を得てください。
上着背面にエントリークラブ名と県名を必ず明示してください。（ゼッケン可）
明示がない場合は棄権になる場合もあります。（試合前に主審が確認）
13. 対戦に際し、単・複、及び複・複を同じ選手が重複して出場することはできません。
14. 混合複・順位決定戦トーナメントの試合順は以下の通りとします。（2 勝打ち切りのため）
1 回戦：70 / 一般 / 60 2 回戦・決勝：60 / 70 / 一般
15. リーグ戦での順位の決定は以下の通りとします。
（1）勝ちマッチ数 （2）得失ゲーム差 （3）得失ポイント差
（4）（3）までが同じで 2 チームが並んだ場合は直接対決の勝ちチームを上位とします。

(5) (3)までが同じで3チーム以上が並んだ場合は抽選またはじゃんけんで順位を決定します。
※いかなる場合も、順位決定のための再試合は行いません。

【注意】本競技上の注意に関しては、事前に連絡しておきますが、大会運営及び進行状況によっては変更することもあります。変更があった場合は、開会式の前に連絡いたします。

その他注意事項

1. 競技中の事故（負傷・疾病）は主管側にて応急処置のみ行いますが、その後の処置については各自にてお願いします。尚、参加者は全員大会用障害保険に加入しております。処置後速やかに本部まで申し出てください。
2. 競技場（アリーナフロア）での飲食は禁止です。観覧席等所定の場所で行います。
3. 所持品（貴重品）の管理は各自で行います。会場は自由に出入りができますので、盗難には十分注意してください。
4. 体育館シューズと外履きの区別を必ずしてください。（喫煙場所は外履きに履き替えが必要です。）
5. 喫煙は体育館内所定の場所にてお願いします。
6. ゴミ（空き弁当箱、飲み物缶・ペットボトル等）はすべて各自で持ち帰り処分してください。
7. 表彰後、広報用の写真撮影を行いますので、撮影終了までお残り下さい。
一般男子/混合：優勝～3位 一般女子/成年男子/壮年男子：優勝